

個別事業費	9,190 千円
交付金額	4,594 千円

## 地域の実情と課題

三重県は、賃金水準の男女差、フルタイムの仕事に従事する割合の男女比において、全国と比較しても差が大きい状況にある。このため、ジェンダーギャップの解消に向けて、女性活躍の推進に向けた取組を推進する必要がある。

## 事業の特徴

女性活躍やジェンダーギャップ解消に向け、固定的性別役割分担意識や男性中心型労働慣行を変革し、家庭でも仕事でも活躍できる環境となるよう、県内企業、団体と連携し、取組を実施した。

- ・企業トップ・リーダー層の意識啓発に向けたワークショップ
- ・働く女性のキャリアアップやキャリア継続支援に向けた女性ロールモデルとの交流会
- ・基調講演や先存取組の成果・パネルトークを行う成果発表会「ジェンダーギャップ解消フォーラム」
- ・県内企業で活躍する女性や、先進的な取組を行う企業のインタビュー記事作成等

## 事業の効果

- ・企業団体トップ等の意識啓発や企業間のネットワーク構築が進み、女性活躍推進に向けた企業の取組を進める機運の醸成につながった。
- ・企業トップ等によるリーダーシップの下、企業等において意識や慣行の実態に即した行動計画の新規策定や更新が行われ、ジェンダーギャップ解消にむけた具体的な取組が進んだ。
- ・結婚や出産などライフステージごとの課題に応じた支援を実施することで、働く女性のキャリアデザインの形成を後押しした。

## 目的・目標

女性活躍の推進のため人材育成・登用や職場環境整備に取り組む  
 常時雇用労働者数100人以下の団体数  
 目標:521団体 実績:532団体

## 連携団体

<三重県会議 連絡会議(女性活躍推進法に規定する協議会)>  
 三重労働局、三重大学、県内経済団体、男女共同参画関係機関等で構成する連絡会議において、事業実施にあたっての意見聴取、各下部組織への周知協力の促進、結果検証等を行った。

<三重県会議 企画委員会>  
 県内企業等の実情を反映するため、民間企業等の参画する三重県会議 企画委員会による事業実施の具体に関する企画運営や結果検証を行った。

## 今後の課題

三重県会議の会員数、一般事業主行動計画の策定企業数の増加など、働く場における女性活躍の推進に向けた気運や取組は進んできた。一方で、県民向けの意識調査の結果では、働く場において性別役割分担を感じる県民の割合は6割を超えており、固定的な性別役割分担が依然として根強いことが明らかとなった。企業・団体のトップ層の意識啓発と取組を推進し、慣行や制度として根強く残る固定的な性別役割分担の解消を図り、働く場における女性活躍及びジェンダーギャップ解消につなげていく必要がある。

